

皮膚科のトリビア

205

浅井 俊弥(浅井皮膚科クリニック)

<http://www.asai-hihuka.com/trivia.html>

トリビア(trivia)=3を意味するtriと+道を意味するviaでもとは三叉路の意。古代ローマで三叉路が多かったことから「どこにでもある場所」, そこから転じて「瑣末なこと」となり, 今では雑学的知識, 豆知識, などを意味する言葉として定着している。

本欄は, 小誌・浅井編集委員が学会・研究会などで見聞きした「皮膚科のトリビア」をその都度まとめ, 連載しています。ご意見等ございましたら, ぜひ小誌「声」欄までお寄せください。

●某製薬会社主催オンラインセミナーから

令和3年7月16日

COVID-19による皮膚症状の収集

英国皮膚科医協会はCOVID Symptom Studyアプリを作成し, それを用いて, COVID-19による皮膚症状の可能性のある画像を収集している。11,544名のユーザーからの回答があった。皮疹はCOVID Digits, Neck & Exposed Chest Eczema, Oral, Papular & Vesicular, Pityriasis Rosea, Purpuric, Urticarial, Viral Exanthemに分類されている。陽性者の17%の患者が皮膚症状が初発であったと報告し, 21%がCOVID-19の唯一の臨床症状だったと報告している。

一言コメント

「<https://covidskinsigns.com/>に多くの臨床写真が掲載されている。相談窓口も設けられていて, 専門医のアドバイスを受けることもできるようだ。日本の学会でもこういった対応ができるようになるとういと思った。」

●某製薬会社主催オンラインセミナーから

令和3年7月16日

带状疱疹の小水疱に存在するVZVの量

带状疱疹のフレッシュな小水疱中には1 mLあたり $10^8 \sim 10^9$ の水痘带状疱疹ウイルスが存在する。デルマクイック®VZVは 10^7 copies/mLのウイル

ス量があれば診断可能である。

一言コメント

「デルマクイック®VZVの仕様書では, 滴下後5~10分で判定するようになっているが, 痂皮からの検体などウイルス抗原の量が少ない場合には, 10分で陰性であっても数時間後に薄いラインが出現してくることがあって, 何度か判定を覆したことがある。診断に迷った症例で使うことが多いので, 悩ましいところである。当院ではカートリッジは診療が終わるまでそのまま放置している。」

●日本皮膚科学会第897回東京地方会から

令和3年7月17日

腎移植後に多数の脂腺系腫瘍が出現した症例

50歳代の男性。腎移植後にタクロリムス(カルシニューリン阻害薬)とエベロリムス(mTOR阻害薬)の併用による免疫抑制療法中に低悪性度の脂腺癌と脂腺増殖症が出現した。カルシニューリン阻害薬による可能性があると考えた。カルシニューリン阻害薬は脂溶性のため, 脂腺に貯留し脂腺増殖をもたらす。また 5α -リダクターゼの酵素活性があがるため, 皮脂分泌が増加することが報告されている。

一言コメント

「タクロリムスといえば, アトピー性皮膚炎の外用药で, 顔面に使用する頻度が高い薬剤である。外用の副作用として酒皰様皮膚炎を経験したことがあるが, 多くの患者では皮脂が増えるといった印象は

もっていない。ましてや脂腺癌が出たという話も聞いていない。外用と内服では作用機序やターゲットが違うのか。ちなみにエベロリムスといえば結節性硬化症の腎病変に使う薬剤という認識だったが、移植後の免疫抑制薬としても使われているとは知らなかった。シロリムスの外用による血管線維腫の治療中に、皮膚感染症をきたしやすいという話もあり聞かないように思う。」

●日本皮膚科学会第897回東京地方会から

令和3年7月17日

コミナティ®接種後の血圧上昇と潮紅

50歳代の女性。コミナティ®の1回目接種後はとくに問題なし。2回目の接種25分後に浮遊感を自覚。血圧を測定したところ187/114 mmHgと上昇していた。同時に頸部、前胸部、接種側の上腕に痒みのない潮紅と浮腫を生じていた。2021年2月から5月までの医療従事者を対象としたコミナティ®副反応の集計では、7,491例のうち2%で血圧上昇がみられ、そのうち22%で皮膚症状がみられたと報告されている。一般的なアナフィラキシー症例でも12.9%に血圧上昇を認めるという報告もあることから、今回の症例はコミナティ®による即時型アレルギーと考えた。

一言コメント

「医師会の集団接種に協力したが、接種後に気分不快の訴えがあり、血圧を測定すると180 mmHgぐらゐまで上昇していた人を数名経験し、救護室の救急カートにアムロジピン5 mgを常備するよう要請した。即時型のアレルギーとしてよいかどうかは少し疑問が残る。ポリエチレングリコール(PEG)に対する過敏反応が確認された症例で血圧上昇がみられたというケースレポートもあるようだ。」

●日本フットケア・足病学会Web講演から

令和3年7月17日

Wifiという下肢切断リスクのアセスメント

2017年European Society of Cardiology (ESC) とEuropean Society of Vascular Surgery (ESVS) のコラボで提唱された診療ガイドライン。wound, ischemia, focal infectionコンポーネントとしてそれぞれ0(なし, ないし正常)から3(重症)までを評価し、1年後の下肢切断リスクを予想する。Wifi 0-0-0, 0-1-0, 0-0-1, 1-0-0, 1-1-0, 1-0-1であればvery low riskとなる。

一言コメント

「Ischemiaの評価には、ABIのほか、経皮酸素ガス分圧測定(transcutaneous oxygen tension: TcpO₂) が用いられている。皮膚組織灌流圧(skin perfusion pressure: SPP)と違って加温したあとの酸素と二酸化炭素を経皮的に測定するという。60 mmHg以上が正常、40 mmHg以上60 mmHg未満は血流量は少ないが切断しても回復が見込める状態、30 mmHg以下では血流量が少なく切断が刺激となり、さらに壊死が進行するリスクがある。」

●日本フットケア・足病学会Web講演から

令和3年7月17日

下肢創傷処置のグレード

下肢創傷処置の保険収載に向けて、学会が提案したグレード分類。グレード1は踵を除いた足の浅い潰瘍、グレード2は足趾の深い潰瘍ないし踵の浅い潰瘍、グレード3は踵を含めた足の深い潰瘍。深い潰瘍とは腱、筋、骨、関節に達するものをいう。

一言コメント

「実際に2022年度診療報酬改定で収載され、熱傷処置の1~3に準じた点数が付いて、グレード1が135点、グレード2が147点、グレード3が270点となった。重度褥瘡処置より高い点数になっている。施設基準などの要件を満たし、届け出をすれば月1回の下肢創傷処置管理料500点の算定も可能になった。」